



「子どもの読書活動優秀実践校」として、「文部科学大臣表彰」を受けました。

「子どもの読書活動優秀実践校」として、去る平成25年4月23日(火)に開催された「子どもの読書活動推進フォーラム」にて、「文部科学大臣表彰」を受けました。

本校では、4年前、練馬区立南田中図書館の開設に伴い、学校支援モデル事業が始まり、尾原由記学校図書館支援員を通じて、国内最高水準の支援やサービスの提供を区立南田中図書館から受けてきました。この恵まれた教育環境を活かしたいと4年前より、南田中図書館と連携して、いかに国語の授業を展開していくか研究を進め授業改善に努めてきました。

また、読み聞かせボランティア「よむよむたい」の皆様には、年1回の1時間を通した拡大読み聞かせも含めて、毎年、年間を通した読み聞かせを実践していただけてきました。これらの実践の結果、児童の読書の質と量が大幅に向上し、さらに、学力調査の結果にも反映され、以前より、学力が向上してきました。これらの本校の実践を評価していただき、今回の大変名誉な文部科学大臣表彰につながったのだと考えています。

今後も、この恵まれた教育環境をフルに活用して日々の教育活動を推進し、一人一人の児童に確かな学力を身に付けさせると共に、読書を通じて心豊かな人生を送ることができるよう指導に当たって参ります。

東京都教育委員会言語能力向上推進事業推進校として3年間の指定を受けて研究を進めてきましたが、今年度は、そのまとめの年に当たります。

12月19日(木)に報告会を開催し成果を発信する予定ですが、今回の授賞は、研究を進める上で、大きな励みとなりました。